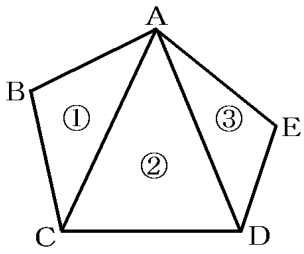


【】 多角形の内角の和・外角の和

[問題](2 学期期末)

五角形の内角の和の求め方を、木村さんは次のように発表しました。

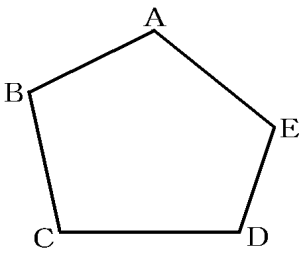
<p>(図)</p> 	<p>(考え方)</p> <p>3 つの三角形に分けると、五角形の内角の和は、①～③の 3 つの三角形の内角をすべてたしたものになるから、$180^\circ \times 3 = 540^\circ$ となる。</p>
--	---

このとき、

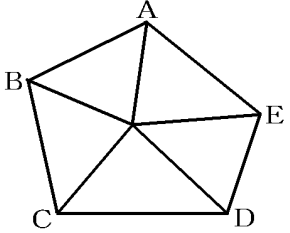
山田君は「 $180^\circ \times 5 - 360^\circ = 540^\circ$ 」という式をたてて発表しました。

山田君はどのような求め方をしたか。求め方をまとめましょう。

[解答欄]

	<p>(考え方)</p>
--	--------------

[解答]

	<p>(考え方)</p> <p>図のように 5 つの三角形に分けると、五角形の内角の和は、5 つの三角形から、360° をひいたものになるから、$180^\circ \times 5 - 360^\circ = 540^\circ$</p>
---	---

[解説]n 角形の場合、

木村さんの考え方では、 $n-2$ 個の三角形ができるので、(内角の和) $= 180^\circ \times (n-2)$

山田君の考え方では、 n 個の三角形の内角の和から 360° を引くので、

(内角の和) $= 180^\circ \times n - 360^\circ = 180^\circ \times n - 180^\circ \times 2 = 180^\circ \times (n-2)$

[問題](3 学期)

- (1) 多角形の外角の和は何度か。
- (2) 正十角形の 1 つの外角の大きさを求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 360° (2) 36°

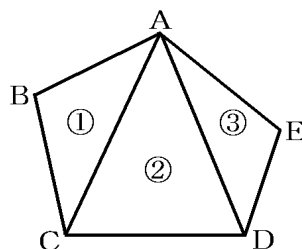
[解説]

(1) 多角形の外角の和は 360° であるが、これは次のようにして説明できる。

右図のように、1 つの頂点から対角線を引いて三角形に分割すると、 n 角形の場合は $n-2$ 個の三角形ができるので、
(内角の和) = $180^\circ \times (n-2)$ となる。

1 つの頂点について、(内角) + (外角) = 180° になるので、
(n 角形の内角の和) + (n 角形の外角の和) = $180^\circ \times n$ となる。
よって、(n 角形の外角の和) = $180^\circ \times n - (n$ 角形の内角の和)
= $180^\circ \times n - 180^\circ \times (n-2) = 180^\circ \times n - 180^\circ \times n + 360^\circ = 360^\circ$

(2) $360^\circ \div 10 = 36^\circ$



[問題](2 学期期末)

次の問いに答えなさい。

- (1) 七角形の内角の和を求めなさい。
- (2) 正五角形の 1 つの外角の大きさを求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 900° (2) 72°

[解説]

(1) 「(n 角形内角の和) = $180^\circ \times (n-2)$ 」なので、
(七角形の内角の和) = $180^\circ \times (7-2) = 900^\circ$

(2) 「多角形の外角の和は 360° 」なので、(正五角形の 1 つの外角) = $360^\circ \div 5 = 72^\circ$

[問題](3 学期)

次の問いに答えなさい。

- (1) 正十角形の 1 つの内角の大きさを求めなさい。
- (2) 1 つの外角の大きさが 60° である正多角形は正何角形か。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 144° (2) 正六角形

[解説]

(1) 「 $(n$ 角形の内角の和) $=180^\circ \times (n-2)$ 」なので、

(正十角形の内角の和) $=180^\circ \times (10-2)=1440^\circ$

(1 つの内角) $=1440^\circ \div 10=144^\circ$

(別解)

「多角形の外角の和は 360° 」なので、正十角形の 1 つの外角は、 $360^\circ \div 10=36^\circ$

(内角)+(外角) $=180^\circ$ なので、(内角) $=180^\circ -$ (外角) $=180^\circ -36^\circ =144^\circ$

(2) 正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 60° なので外角の和は $60^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、

$60^\circ \times n=360^\circ$ $n=360^\circ \div 60^\circ =6$ したがって正六角形

[問題](2 学期中間)

次の問いに答えなさい。

- (1) 10 角形の内角の和は何度ですか。
- (2) 内角の和が 1800° になる多角形は、何角形ですか。
- (3) 1 つの外角が 15° になる正多角形は、正何角形ですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 1440° (2) 12 角形 (3) 正 24 角形

[解説]

(1) 「 $(n$ 角形内角の和) $=180^\circ \times (n-2)$ 」なので、

(10 角形の内角の和) $=180^{\circ} \times (10-2)=1440^{\circ}$

(2) (n 角形内角の和) $=180^{\circ} \times (n-2)=1800^{\circ}$ とおくと, $n-2=10$ ゆえに $n=12$
したがって 12 角形

(3) 正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 15° なので外角の和は $15^{\circ} \times n$
「多角形の外角の和は 360° 」なので,
 $15^{\circ} \times n=360^{\circ}$ $n=360^{\circ} \div 15^{\circ} =24$ よって正 24 角形

[問題](2 学期中間)

次の問いに答えなさい。

- (1) 十角形の内角の和は何 $^{\circ}$ ですか。
- (2) 内角の和が 1620° である多角形は何角形ですか。
- (3) 正十二角形の 1 つの外角は何度ですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 1440° (2) 十一角形 (3) 30°

[解説]

- (1) 「(n 角形内角の和) $=180^{\circ} \times (n-2)$ 」なので,
(10 角形の内角の和) $=180^{\circ} \times (10-2)=1440^{\circ}$
- (2) (n 角形内角の和) $=180^{\circ} \times (n-2)=1620^{\circ}$ とおくと, $n-2=1620^{\circ} \div 180^{\circ}$
 $n-2=9$ ゆえに $n=11$ よって十一角形
- (3) 「多角形の外角の和は 360° 」なので, $360^{\circ} \div 12=30^{\circ}$

[問題](3 学期)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 内角の和が 1260° である多角形は, 何角形ですか。
- (2) 正十角形の 1 つの内角は何度ですか。
- (3) 1 つの外角の大きさが 30° の正多角形の辺の数は何本ですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 九角形 (2) 144° (3) 12 本

[解説]

(1) $(n \text{ 角形内角の和})=180^\circ \times (n-2)=1260^\circ$ とおくと, $n-2=1260^\circ \div 180^\circ$
 $n-2=7$ ゆえに $n=9$ よって九角形

(2) 「 $(n \text{ 角形の内角の和})=180^\circ \times (n-2)$ 」なので,

$(\text{正十角形の内角の和})=180^\circ \times (10-2)=1440^\circ$

$(1 \text{ つの内角})=1440^\circ \div 10=144^\circ$

(別解)

「多角形の外角の和は 360° 」なので, 正十角形の 1 つの外角は, $360^\circ \div 10=36^\circ$

$(\text{内角})+(\text{外角})=180^\circ$ なので, $(\text{内角})=180^\circ - (\text{外角})=180^\circ - 36^\circ =144^\circ$

(3) 正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 30° なので外角の和は $30^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので,

$30^\circ \times n=360^\circ$ $n=360^\circ \div 30^\circ =12$ よって正 12 角形で, 辺の数は 12 本

[問題](2 学期期末)

次の各問いの()にあてはまる最も簡単な数や言葉を記入しなさい。

(1) 十二角形の内角の和は() $^\circ$ である。

(2) 内角の和が 900° である多角形は()である。

(3) 1 つの内角の大きさが 160° である正多角形は()である。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 1800° (2) 七角形 (3) 正十八角形

[解説]

(1) 「 $(n \text{ 角形の内角の和})=180^\circ \times (n-2)$ 」なので,

$(\text{十二角形の内角の和})=180^\circ \times (12-2)=1800^\circ$

(2) $(n \text{ 角形の内角の和})=180^\circ \times (n-2)=900^\circ$ とおく。 $n-2=900^\circ \div 180^\circ$

$n-2=5$ ゆえに $n=7$ よって七角形

(3) 正 n 角形とする。 $(n \text{ 角形の内角の和})=180^\circ \times (n-2)$

また, 1 つの内角の大きさが 160° であるので, $(n \text{ 角形の内角の和})=160^\circ \times n$

ゆえに, $180^\circ \times (n-2)=160^\circ \times n$, $9(n-2)=8n$, $9n-18=8n$, $n=18$

よって正十八角形

(別解)(内角)+(外角)= 180° なので、1つの外角は、 $180^\circ - 160^\circ = 20^\circ$

正 n 角形とする。1つの外角の大きさが 20° なので外角の和は $20^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、 $20^\circ \times n = 360^\circ$, $n = 18$ よって正十八角形

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 十角形の内角の和は何度か。
- (2) 内角の和が 1800° になる多角形は何角形か。
- (3) 1つの外角が 45° である正多角形は正何角形か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 1440° (2) 十二角形 (3) 正八角形

[解説]

(1) 「 $(n$ 角形内角の和) $=180^\circ \times (n-2)$ 」なので、

(十角形の内角の和) $=180^\circ \times (10-2)=1440^\circ$

(2) $(n$ 角形内角の和) $=180^\circ \times (n-2)=1800^\circ$ とおくと、 $n-2=10$, $n=12$

ゆえに十二角形

(3) 正 n 角形とする。1つの外角の大きさが 45° なので外角の和は $45^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、 $45^\circ \times n = 360^\circ$, $n = 8$ よって正八角形

[問題](2 学期期末)

次の問いに答えなさい。

- (1) 三角形の内角の和と外角の和はそれぞれ何度ですか。
- (2) 正六角形の内角の和を求めなさい。
- (3) 内角の和が 1800° である多角形は何角形ですか。
- (4) 1つの外角が 18° である正多角形は正何角形ですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 内角の和 : 180° 外角の和 360° (2) 720° (3) 十二角形

(4) 正二十角形

[解説]

(1) 三角形の場合、頂点が 3 つなので、(内角の和)+(外角の和) $=180^\circ \times 3=540^\circ$

三角形の内角の和は 180° だから、(外角の和) $=540^\circ -180^\circ =360^\circ$

「多角形の外角の和は 360° 」は三角形についても成り立つ。

(2) 「 $(n$ 角形の内角の和) $=180^\circ \times (n-2)$ 」なので、

(正六角形の内角の和) $=180^\circ \times (6-2)=720^\circ$

(3) $(n$ 角形の内角の和) $=180^\circ \times (n-2)=1800^\circ$ とおく。 $n-2=10$, $n=12$

ゆえに十二角形

(4) 正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 18° なので外角の和は $18^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、 $18^\circ \times n=360^\circ$, $n=20$ よって正二十角形

[問題](2 学期期末)

次の問いに答えよ。

- (1) 十五角形の内角の和は何度か。
- (2) 十五角形の外角の和は何度か。
- (3) 内角の和が 2880° である多角形は何角形か。
- (4) 1 つの内角が 160° である正多角形は正何角形か。
- (5) 正十二角形の 1 つの内角は何度か。
- (6) 1 つの内角の大きさがその外角の大きさの 3 倍である正多角形の辺の数を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

[解答](1) 2340° (2) 360° (3) 十八角形 (4) 正十八角形 (5) 150° (6) 8 本

[解説]

(1) 「 $(n$ 角形の内角の和) $=180^\circ \times (n-2)$ 」なので、

(十五角形の内角の和) $=180^\circ \times (15-2)=2340^\circ$

(2) 「多角形の外角の和は 360° 」

(3) (n 角形の内角の和) $=180^\circ \times (n-2)=2880^\circ$ とおく。 $n-2=2880^\circ \div 180^\circ$
 $n-2=16$, $n=18$ よって十八角形

(4) 正 n 角形とする。 $(n$ 角形の内角の和) $=180^\circ \times (n-2)$

また、1つの内角の大きさが 160° であるので、 $(n$ 角形の内角の和) $=160^\circ \times n$

ゆえに、 $180^\circ \times (n-2)=160^\circ \times n$, $9(n-2)=8n$, $9n-18=8n$, $n=18$

よって正十八角形

(別解)

(内角)+(外角) $=180^\circ$ なので、1つの外角は、 $180^\circ - 160^\circ = 20^\circ$

正 n 角形とする。1つの外角の大きさが 20° なので外角の和は $20^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、

$20^\circ \times n=360^\circ$, $n=18$ よって正十八角形

(5) (正十二角形の内角の和) $=180^\circ \times (12-2)=1800^\circ$

$1800^\circ \div 12=150^\circ$

(6) 外角の大きさを x とすると、内角は外角の3倍なので $3x$

(内角)+(外角) $=180^\circ$ なので、 $x + 3x = 180^\circ$ $4x = 180^\circ$ ゆえに $x = 45^\circ$

正 n 角形とする。1つの外角の大きさが 45° なので外角の和は $45^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、

$45^\circ \times n=360^\circ$, $n=8$ よって正八角形で、辺の数は8本

[問題](3 学期)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 1つの内角の大きさが、1つの外角の大きさの4倍である正多角形の辺の数は何本ですか。
- (2) 四角形で、4つの内角の大きさの比が $3:4:5:6$ のとき、この四角形の4つの内角の大きさを求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 10本 (2) 60° , 80° , 100° , 120°

【解説】

(1) 外角の大きさを x とすると、内角の大きさは $4x$

(外角)+(内角) $=180^\circ$ なので、 $x + 4x = 180^\circ$, $5x = 180^\circ$, $x = 36^\circ$

正 n 角形とする。1つの外角の大きさが 36° なので外角の和は $36^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、

$36^\circ \times n = 360^\circ$, $n = 10$ よって正十角形で、辺の数は 10 本

(2) 4つの内角の大きさの比が $3 : 4 : 5 : 6$ なので、4つの角を $3a$, $4a$, $5a$, $6a$ とおく。

「 $(n$ 角形内角の和) $=180^\circ \times (n-2)$ 」なので、

(四角形の内角の和) $=180^\circ \times (4-2) = 360^\circ$

ゆえに、 $3a + 4a + 5a + 6a = 360^\circ$, $18a = 360^\circ$, $a = 20^\circ$

よって、4つの角は、 60° , 80° , 100° , 120°

【】多角形の対角線の数

[問題](2 学期期末)

多角形の対角線の本数について、次の問いに答えなさい。

- (1) 七角形の対角線の本数を求めよ。
- (2) n 角形の 1 つの頂点から引ける対角線は何本か、 n を使って表せ。
- (3) n 角形の対角線の本数を n を使って表せ。

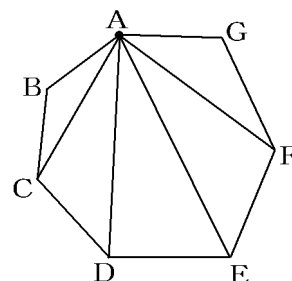
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 14(本) (2) $n - 3$ (本) (3) $\frac{n(n-3)}{2}$ (本)

[解説]

(1) まず、右図の頂点 A から引くことができる対角線について考える。A 自身と A の両隣にある B, G には対角線は引くことができない。したがって、頂点 A から引くことができる対角線は AC, AD, AE, AF の 4 本($7 - 3 = 4$)である。



他の頂点からも 4 本ずつ対角線を引くことができるので、対角線の合計は、 $4(\text{本}) \times 7 = 28(\text{本})$ となるようにみえる。

しかし、この場合、例えば、AC の対角線は AC, CA と 2 重に数えている。

したがって、対角線の合計は、 $4(\text{本}) \times 7 \div 2 = 14(\text{本})$ である。

(2) (1)と同様に、 n 角形の 1 つの頂点から引ける対角線は、 $n - 3$ (本)である。

(3) (1)と同様に考えて、 $(n - 3) \times n \div 2 = \frac{n(n-3)}{2}$ (本)

[問題](2 学期期末)

1 つの内角が 120° の正多角形では、1 つの頂点から引ける対角線は何本ですか。

[解答欄]

[解答]3 本

【解説】

(内角)+(外角)= 180° なので、1つの外角は、 $180^\circ - 120^\circ = 60^\circ$

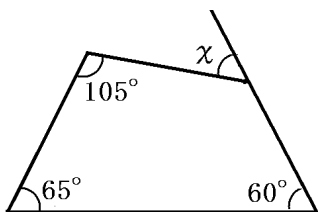
正 n 角形とする。1つの外角の大きさが 60° なので外角の和は $60^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、 $60^\circ \times n = 360^\circ$ 、 $n = 6$ よって正六角形
六角形の1つの頂点から引くことができる対角線の数は、 $6 - 3 = 3$ (本)

【】 多角形の角の計算①

[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 50°

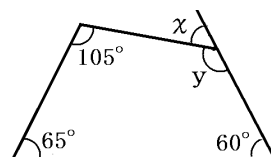
[解説]

図のように角 y を記入する。四角形の内角の和は、

$$180^\circ \times (4-2) = 360^\circ \text{ なので, } y + 60^\circ + 65^\circ + 105^\circ = 360^\circ$$

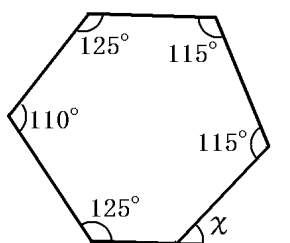
$$y + 230^\circ = 360^\circ \text{ ゆえに } y = 130^\circ$$

$$\text{よって } x = 180^\circ - y = 180^\circ - 130^\circ = 50^\circ$$



[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 50°

[解説]

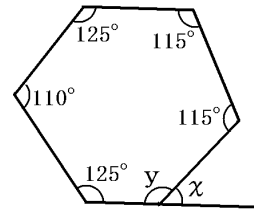
図のように y の角をとる。

6角形の内角の和は、 $180^\circ \times (6-4) = 720^\circ$ なので、

$$y + 125^\circ + 110^\circ + 125^\circ + 115^\circ + 115^\circ = 720^\circ$$

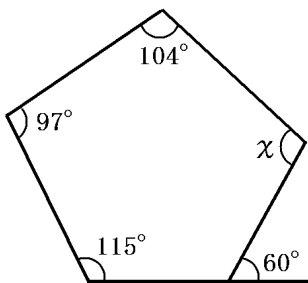
$$y + 590^\circ = 720^\circ \quad \text{ゆえに } y = 130^\circ$$

よって、 $x = 180^\circ - y = 180^\circ - 130^\circ = 50^\circ$



[問題](2学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 104°

[解説]

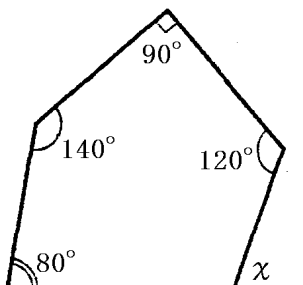
五角形の内角の和は、 $180^\circ \times (5-2) = 540^\circ$

$$\text{ゆえに、} (180^\circ - 60^\circ) + x + 104^\circ + 97^\circ + 115^\circ = 540^\circ$$

$$x = 104^\circ$$

[問題](2学期中間)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 70°

[解説]

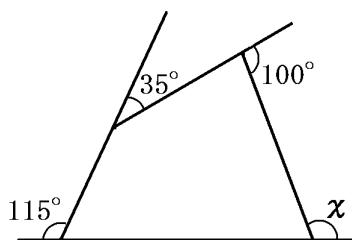
5角形の内角の和は、 $180^\circ \times (5-2) = 540^\circ$

$(180^\circ - x) + 80^\circ + 140^\circ + 90^\circ + 120^\circ = 540^\circ$, $610^\circ - x = 540^\circ$

ゆえに $x = 70^\circ$

[問題](2学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 110°

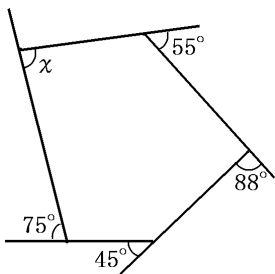
[解説]

「多角形の外角の和は 360° 」であるので、 $x + 100^\circ + 35^\circ + 115^\circ = 360^\circ$

$x + 250^\circ = 360^\circ$ よって、 $x = 110^\circ$

[問題](2学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 83°

[解説]

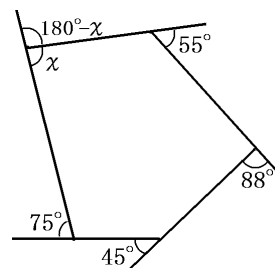
$180^\circ - x$ の角を図に記入する。

「多角形の外角の和は 360° 」なので、

$$(180^\circ - x) + 55^\circ + 88^\circ + 45^\circ + 75^\circ = 360^\circ$$

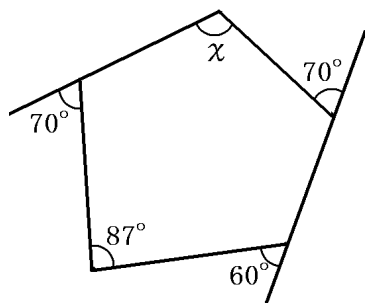
$$443^\circ - x = 360^\circ$$

$$\text{ゆえに } x = 443^\circ - 360^\circ = 83^\circ$$



[問題](2学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 113°

[解説]

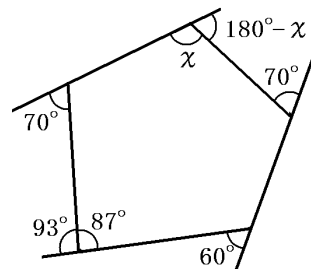
図のように $180^\circ - 87^\circ = 93^\circ$, $180^\circ - x$ を記入する。

「多角形の外角の和は 360° 」なので、図より、

$$(180^\circ - x) + 70^\circ + 60^\circ + 93^\circ + 70^\circ = 360^\circ$$

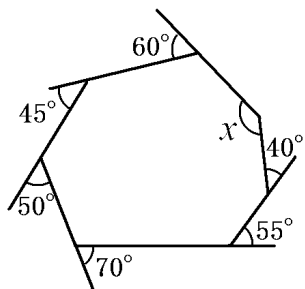
$$473^\circ - x = 360^\circ$$

$$\text{ゆえに } x = 473^\circ - 360^\circ = 113^\circ$$



[問題](3学期)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

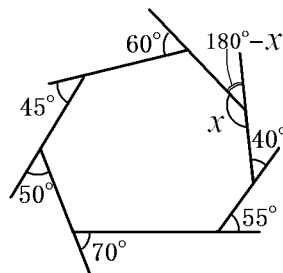
[解答] $x = 140^\circ$

[解説]

多角形の外角の和は 360° なので、

$$(180^\circ - x) + 40^\circ + 55^\circ + 70^\circ + 50^\circ + 45^\circ + 60^\circ = 360^\circ$$

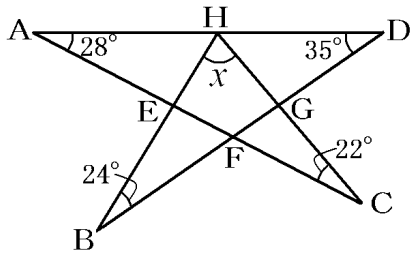
$$500^\circ - x = 360^\circ, \quad x = 500^\circ - 360^\circ = 140^\circ$$



【】 多角形の角の計算②

[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] $x = 71^\circ$

[解説]

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使う。まず、 $\triangle ADF$ で、

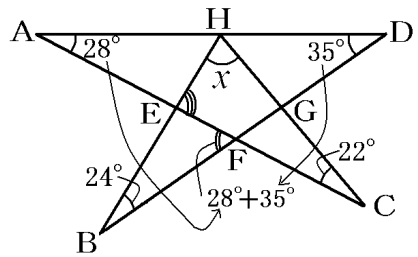
$$\angle AFB = \angle DAF + \angle ADF = 28^\circ + 35^\circ = 63^\circ$$

次に、 $\triangle BEF$ で、

$$\angle CEH = \angle EBF + \angle EFB = 24^\circ + 63^\circ = 87^\circ$$

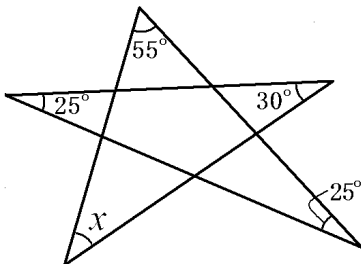
$\triangle HEC$ で、三角形の内角の和は 180° なので、

$$x + \angle CEH + \angle HCE = 180^\circ, \quad x + 87^\circ + 22^\circ = 180^\circ \quad x = 180^\circ - (87^\circ + 22^\circ) = 71^\circ$$



[問題](3 学期)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] $x = 45^\circ$

[解説]

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使う。まず、 $\triangle CFI$ で、

$$\angle GFI = \angle FCI + \angle FIC = 25^\circ + 30^\circ = 55^\circ$$

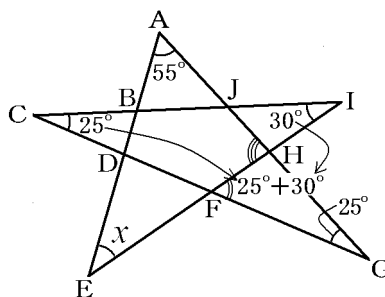
$\triangle FGH$ で、

$$\angle AHE = \angle HFG + \angle HGF = 55^\circ + 25^\circ = 80^\circ$$

次に、 $\triangle AEH$ で、内角の和は 180° なので、

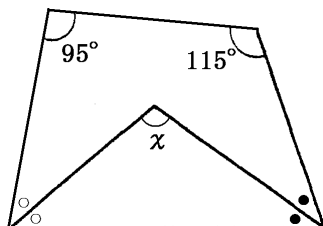
$$x + \angle EAH + \angle AHE = 180^\circ$$

$$x + 55^\circ + 80^\circ = 180^\circ, \quad x = 180^\circ - (55^\circ + 80^\circ) = 45^\circ$$



[問題](2学期中間)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 105°

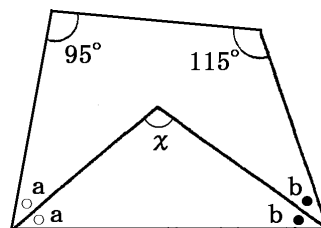
[解説]

「三角形の内角の和は 180° 」の性質より、

$$x + a + b = 180^\circ$$

$$x = 180^\circ - (a + b) \cdots \textcircled{1}$$

四角形の内角の和は $180^\circ \times (4 - 2) = 360^\circ$ なので、



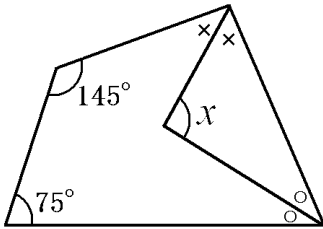
$$2a + 2b + 115^\circ + 95^\circ = 360^\circ$$

$$2a + 2b = 150^\circ \quad \text{ゆえに、} a + b = 75^\circ \quad \dots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1} \text{に} \textcircled{2} \text{を代入すると、} x = 180^\circ - 75^\circ = 105^\circ$$

[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] $x = 110^\circ$

[解説]

右図のように、角 a 、 b をとる。

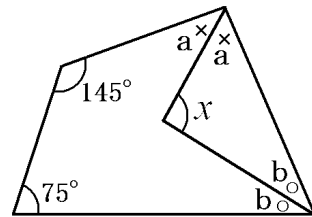
四角形の内角の和は、 $180^\circ \times 2 = 360^\circ$ なので、

$$75^\circ + 145^\circ + 2a + 2b = 360^\circ$$

$$2a + 2b = 360^\circ - (75^\circ + 145^\circ), \quad 2(a + b) = 140^\circ, \quad a + b = 140^\circ \div 2 = 70^\circ$$

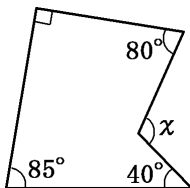
三角形の内角の和は 180° なので、 $x + a + b = 180^\circ$, $x + 70^\circ = 180^\circ$

よって、 $x = 180^\circ - 70^\circ = 110^\circ$



[問題](3 学期)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答]115°

[解説]

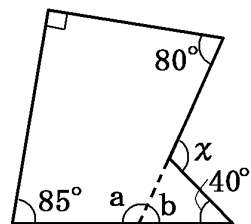
図のように a, b の角をとって考える。

四角形の内角の和は、 $180^\circ \times (4-2) = 360^\circ$ なので、

$$a + 85^\circ + 90^\circ + 80^\circ = 360^\circ \quad a = 105^\circ$$

$$b = 180^\circ - a = 180^\circ - 105^\circ = 75^\circ$$

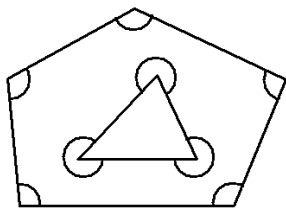
「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」
ので、 $x = 40^\circ + b = 40^\circ + 75^\circ = 115^\circ$



【】 多角形の角の計算③

[問題](後期期末)

次の図で、印をつけた角の和を求めよ。



[解答欄]

[解答]1440°

[解説]

(n 角形内角の和) $=180^\circ \times (n-2)$ なので、

(五角形の内角の和) $=180^\circ \times (5-2)=540^\circ$

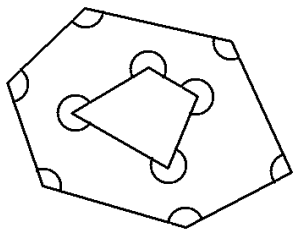
内側の三角形の印をつけた角の和は、

$360^\circ \times 3 - (\text{三角形の内角の和}) = 360^\circ \times 3 - 180^\circ = 1080^\circ - 180^\circ = 900^\circ$

よって、全体の角の和は、 $540^\circ + 900^\circ = 1440^\circ$

[問題](後期期末)

次の図で、印をつけた角の和を求めよ。



[解答欄]

[解答]1800°

[解説]

$$(六角形の内角の和) = 180^\circ \times (6 - 2) = 720^\circ$$

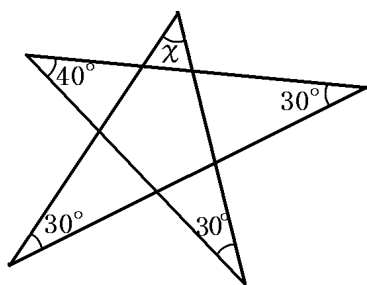
内側の四角形の印をつけた角の和は、

$$360^\circ \times 4 - (四角形の内角の和) = 360^\circ \times 4 - 360^\circ = 1080^\circ$$

よって、全体の角の和は、 $720^\circ + 1080^\circ = 1800^\circ$

[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 50°

[解説]

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使う。

まず、 $\triangle BEI$ で、 $\angle HIC = 30^\circ + 40^\circ = 70^\circ$

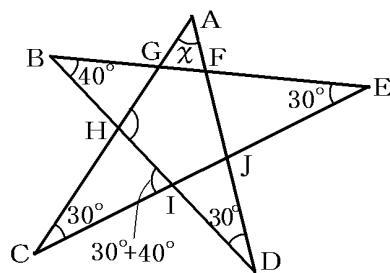
次に、 $\triangle CHI$ で、

$$\angle AHD = 30^\circ + \angle HIC = 30^\circ + 70^\circ = 100^\circ$$

さらに、 $\triangle AHD$ で「三角形の内角の和は 180° 」より、

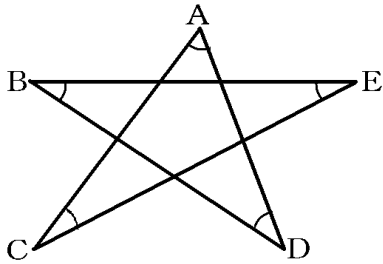
$$x + 30^\circ + \angle AHD = 180^\circ$$

$$x + 30^\circ + 100^\circ = 180^\circ \quad \text{ゆえに } x = 50^\circ$$



[問題](2 学期期末)

次の図で、 $\angle A + \angle B + \angle C + \angle D + \angle E$ の大きさを求めよ。



[解答欄]

[解答] 180°

[解説]

図のように各頂点の角を a, b, c, d, e で表す。

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使って角をまとめていく。

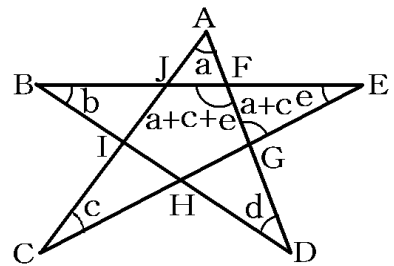
まず、 $\triangle ACG$ で、 $\angle AGE = a + c$

次に、 $\triangle EFG$ で、 $\angle BFD = a + c + e$

三角形 BDF で、「三角形の内角の和は 180° 」なので、

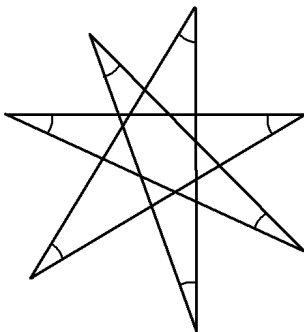
$$(a + c + e) + b + d = 180^\circ$$

ゆえに、 $a + b + c + d + e = 180^\circ$, $\angle A + \angle B + \angle C + \angle D + \angle E = 180^\circ$



[問題](2 学期期末)

下の図で、印のついた角の和を求めよ。



[解答欄]

[解答]180°

[解説]

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使う。

$$\triangle ADP \text{ で, } \angle APG = a + d \cdots \textcircled{1}$$

$$\triangle BEQ \text{ で, } \angle EQF = b + e \cdots \textcircled{2}$$

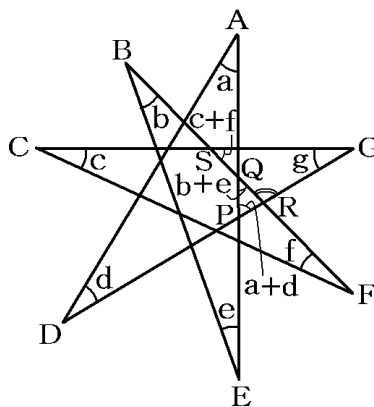
$$\triangle CFS \text{ で, } \angle RSG = c + f \cdots \textcircled{3}$$

次に, $\triangle PQR$ で,

$$\textcircled{1}, \textcircled{2} \text{ より, } \angle SRG = (a + d) + (b + e) \cdots \textcircled{4}$$

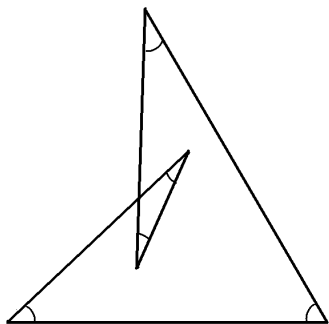
三角形の内角の和は 180° なので, $\triangle SRG$ で, $\angle SRG + \angle RSG + \angle SGR = 180^\circ$

$$\textcircled{3}, \textcircled{4} \text{ より, } (a + d) + (b + e) + (c + f) + g = 180^\circ \text{ よって, } a + b + c + d + e + f + g = 180^\circ$$



[問題](2学期期末)

次の図で、印をつけた角の和を求めなさい。



[解答欄]

[解答]180°

[解説]

図のように角 $a \sim e$, $x \sim z$ をおく。

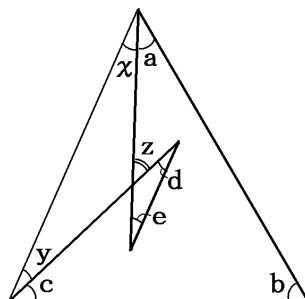
「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」ので、 $z = d + e$, $z = x + y$

ゆえに、 $d + e = x + y$

また、三角形の内角の和は 180° なので

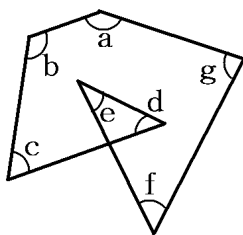
(求める角の和) $= a + b + c + d + e$

$= a + b + c + x + y = 180^\circ$



[問題](2学期期末)

次の図で、 $\angle a \sim \angle g$ の7つの角の和を求めよ。



[解答欄]

[解答] 540°

[解説]

右図のように、角 x, y, z をとる。

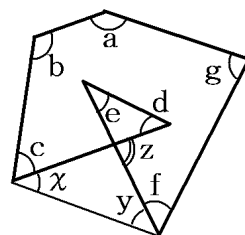
「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」ので、 $z = d + e$, $z = x + y$

よって、 $d + e = x + y$

また、五角形の内角の和は $180^\circ \times (5 - 2) = 540^\circ$ なので、

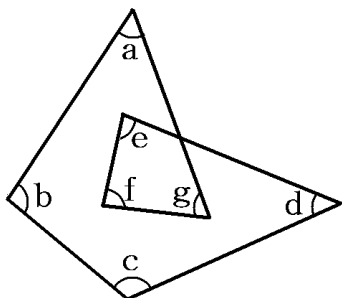
$a + b + c + d + e + f + g = (a + b + c + f + g) + (d + e)$

$= (a + b + c + f + g) + (x + y) = 540^\circ$



[問題](2 学期期末)

次の図で、 $\angle a + \angle b + \angle c + \angle d + \angle e + \angle f + \angle g$ の大きさを求めよ。



[解答欄]

[解答] 540°

[解説]

図のように、 p, q, r, s, t, u , および x の角をとる。

$$\begin{aligned} (\text{角の合計}) &= \angle a + \angle b + \angle c + \angle d + \angle e + \angle f + \angle g \\ &= \angle a + \angle b + \angle c + \angle d + \angle f + \angle p + \angle q + \angle r + \angle s \\ &= (\angle a + \angle b + \angle c + \angle d) + (\angle f + \angle p + \angle r) + (\angle q + \angle s) \end{aligned}$$

「三角形の内角の和は 180° 」なので、

$$\angle f + \angle p + \angle r = 180^\circ$$

$$\text{よって、} (\text{角の合計}) = (\angle a + \angle b + \angle c + \angle d) + 180^\circ + (\angle q + \angle s)$$

ところで、「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」ので、

$$\angle q + \angle s = \angle x, \quad \angle t + \angle u = x \quad \text{よって} \quad \angle q + \angle s = \angle t + \angle u$$

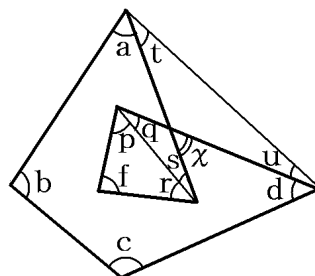
$$\text{ゆえに、} (\text{角の合計}) = (\angle a + \angle b + \angle c + \angle d) + 180^\circ + (\angle t + \angle u)$$

$$= (\angle a + \angle b + \angle c + \angle d + \angle t + \angle u) + 180^\circ$$

四角形の内角の和は $180^\circ \times (4 - 2) = 360^\circ$ なので、

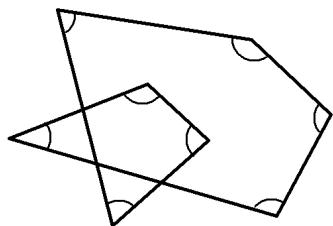
$$\angle a + \angle b + \angle c + \angle d + \angle t + \angle u = 360^\circ$$

$$\text{ゆえに、} (\text{角の合計}) = 360^\circ + 180^\circ = 540^\circ$$



[問題](3 学期)

次の図で、印をつけた 8 つの角の和を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 720°

[解説]

右図のように角 $a \sim j$ をとる。

$\triangle CDE$ で「三角形の内角の和は 180° 」なので、

$$a + b + c = 180^\circ \cdots \textcircled{1}$$

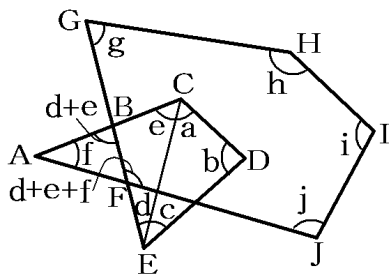
「三角形の外角は、それととなり合わない 2 つの内角の和に等しい」ので、 $\triangle BCE$ で、 $\angle ABF = d + e$

さらに、 $\triangle ABF$ で $\angle BFJ = d + e + f$

$$(\text{五角形 } FGHIJ \text{ の内角の和}) = (d + e + f) + g + h + i + j$$

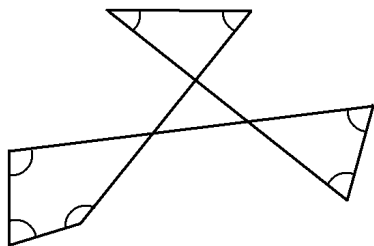
$$= 180^\circ \times (5 - 2) = 540^\circ \cdots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1}, \textcircled{2} \text{ より, } a + b + c + d + e + f + g + h + i + j = 180^\circ + 540^\circ = 720^\circ$$



[問題](2 学期期末)

次の図で、印のついた角の和を求めよ。



[解答欄]

[解答]360°

[解説]

三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しいので、

$\triangle ABH$ で、 $\angle BHJ = a + b$

$\triangle CDJ$ で、 $\angle DJI = c + d$

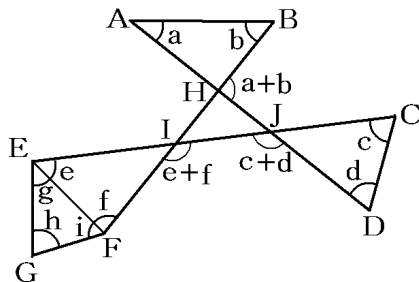
$\triangle EFI$ で、 $\angle FIJ = e + f$

$\triangle HIJ$ で、多角形の外角の和は 180° なので、

$$(a+b) + (c+d) + (e+f) = 180^\circ \cdots \textcircled{1}$$

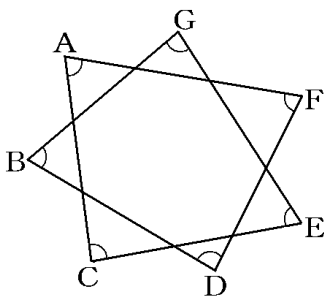
次に、 $\triangle FEG$ で、 $g+h+i = 180^\circ \cdots \textcircled{2}$ ①, ②の両辺をそれぞれ加えると、

$$a+b+c+d+e+f+g+h+i = 180^\circ + 180^\circ = 360^\circ$$



[問題](前期中間)

次の図で、 $\angle A + \angle B + \angle C + \angle D + \angle E + \angle F + \angle G$ の大きさを求めよ。



[解答欄]

[解答]540°

[解説]

右図のように、 $\triangle AIJ$ の $\angle A$ 以外の 2 つの内角の大きさを a, b とする。同様にして、内角 $c \sim g$ をとる。

(対頂角は等しいので、 $\angle GIH = \angle AIJ = a$)

三角形の内角の和は 180° なので、

$$\angle A + a + b = 180^\circ \cdots \textcircled{1}$$

$$\angle B + b + c = 180^\circ \cdots \textcircled{2}$$

$$\angle C + c + d = 180^\circ \cdots \textcircled{3}$$

$$\angle D + d + e = 180^\circ \cdots \textcircled{4}$$

$$\angle E + e + f = 180^\circ \cdots \textcircled{5}$$

$$\angle F + f + g = 180^\circ \cdots \textcircled{6}$$

$$\angle G + g + a = 180^\circ \cdots \textcircled{7}$$

①～⑥を加え合わせると、

$$\angle A + \angle B + \angle C + \angle D + \angle E + \angle F + \angle G + 2a + 2b + 2c + 2d + 2e + 2f + 2g = 180^\circ \times 7$$

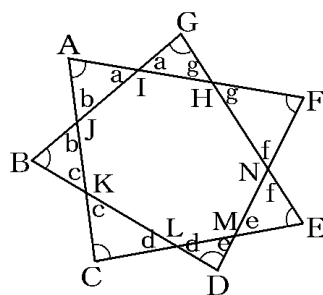
$$\angle A + \angle B + \angle C + \angle D + \angle E + \angle F + \angle G + 2(a + b + c + d + e + f + g) = 180^\circ \times 7$$

ところで、 $a + b + c + d + e + f + g$ は 7 角形 $HIJKLMN$ の外角の和であるので、

$$a + b + c + d + e + f + g = 360^\circ$$

$$\text{よって、} \angle A + \angle B + \angle C + \angle D + \angle E + \angle F + \angle G + 360^\circ \times 2 = 180^\circ \times 7$$

$$\begin{aligned} \text{ゆえに、} \angle A + \angle B + \angle C + \angle D + \angle E + \angle F + \angle G &= 180^\circ \times 7 - 360^\circ \times 2 \\ &= 1260^\circ - 720^\circ = 540^\circ \end{aligned}$$



[印刷/他のPDFファイルについて]

※ このファイルは、FdData 中間期末数学 2 年(7,800 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末数学 2 年は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※FdData中間期末(社会・理科・数学)全分野のPDFファイル、および製品版の購入方法は<http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData2)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1800 ページ以上)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発】(092) 404-2266

<http://www.fdtex.com/dat/>